

大塚製薬 徳島板野工場 「令和 4 年度緑化優良工場等経済産業大臣賞」を受賞

大塚製薬株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:井上 眞、以下「大塚製薬」)の徳島板野工場は、「令和 4 年度緑化優良工場等経済産業大臣賞」を受賞しましたのでお知らせします。同賞は工場緑化を積極的に推進し、工場内外の環境向上に顕著な功績のあった工場等を表彰するもので、大塚製薬の受賞は 4 施設目*となります。



医薬品製剤とソイジョイ(SOYJOY)などの栄養製品を製造する当工場は、「自然との共生」をコンセプトに、“人と環境にやさしい工場”を目指しています。土地の起伏と自然林を活かしながら、広大な芝生を整備し、ピンオークや桜、ほか多数の地域樹種を植栽するなど、緑化活動を推進しています。また、工場から排水される冷却水を再利用したビオトープでは、希少生物のカワバタモロコをはじめとする多様な生物の保護・育成にも取り組んでいます。これらの点が評価され、受賞しました。



大塚製薬は、今後も緑化推進と環境の保全、向上に尚一層努めるとともに、これからも自然との共生を通じて、緑化活動、生物多様性保全につながる活動を進めてまいります。

* 佐賀工場(平成 15 年度)、袋井工場(平成 23 年度)、徳島ワジキ工場(平成 29 年度)、徳島板野工場(令和 4 年度)

■徳島板野工場について <https://www.otsuka.co.jp/virtual-factory-tour/itano/>

大塚製薬徳島板野工場は、グローバルに通用する高品質の医薬品製剤と、ソイジョイ(SOYJOY)などのニュートラシューティカルズ関連事業製品の製造を行っています。1999年の操業開始以来、「自然との共生」をコンセプトに、“人と環境にやさしい工場、地域に開かれた工場”を目指して環境の保全と向上に取り組んでいます。緑豊かな阿讃山脈の裾野に位置する「あさんインダストリアルパーク」内にある約26万m²の敷地面積のうち、約69%を緑地が占めています。自然林を生かすとともに、植樹・植栽を進めることで、周辺環境と調和した緑あふれる工場となっています。

敷地内に設置したビオトープには、メダカやフナ、カエル等の野生生物が生息しています。徳島県のプロジェクト「希少野生生物カワバタモロコの保護及び保全の取組」に参画するなど、多様な生物の保護・育成にも取り組んでいます。

また、板野町・あすたむらんど徳島・徳島スポーツビレッジと連携し、「環境と健康を考える」をテーマとしたウォーキングイベントを2009年から開催しています。さらに、板野町が主催するアドプトプログラムに社員が参加し、工場周辺の除草と清掃を行うなど、地域の方々と共に環境づくりを行っています。

名称	大塚製薬徳島板野工場
操業開始日	1999年1月11日
工場長	多田 浩二(ただ こうじ)
所在地	〒779-0195 徳島県板野郡板野町松谷
従業員数	243名(2021年12月31日現在)
事業内容	医薬品製剤、ニュートラシューティカルズ関連事業製品(ソイジョイ、ソイカラ)の製造
敷地面積	262,899m ² (2022年4月1日現在)
認証取得	2000年 ISO14001(環境)認証取得 2010年 ISO22000(食品安全)認証取得 2011年 FSSC22000(食品安全)認証取得
環境保全に関する主な受賞	【緑化推進】 2004年 財団法人日本緑化センター会長賞受賞 2010年 緑化優良工場等四国経済産業局長賞受賞 【生物の保護・育成】 2010年 生物多様性保全につながる企業のみどり100選認定 2015年 環境大臣賞 グッドライフ特別賞受賞 【ゴミの削減と分別・リサイクル推進】 2007年 3R 推進功労者等表彰 厚生労働大臣賞受賞 2011年 循環型社会形成推進功労者等 環境大臣賞受賞 【省エネルギー】 2007年 電力活用優良工場表彰受賞 2011年 エネルギー管理優良工場 四国経済産業局長賞受賞

■参考

2022年、大塚グループ100周年を記念した社員研修施設を当工場敷地内に開設しました。当施設は大塚の文化を体感する展示棟と、未来を創る研修棟で構成されています。これからの大塚グループを担う人材育成の場として活用してまいります。

大塚製薬は、今後も Otsuka-people creating new products for better health worldwide の企業理念のもと、人々の健康維持・増進に貢献してまいります。